

2) シラバス

分野	基礎分野 －科学的思考の基盤－	対象学年	1
		時期	後期
授業科目	生活科学 Science of Life	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	非常勤講師		
科目責任者			
授業概要	健康な生活を営むために、衣食住を中心に、環境との共生や人間の健康に及ぼす影響について学ぶ。		
目標	健康で快適な生活を送るために必要な、衣・食・住に関する生活行動や生活環境を科学的に学ぶ。衣生活、食生活、住生活をとおし、現代人のライフスタイルの特徴を把握するとともに、看護にあたり生活を営む上で適切な助言や指導ができるための知識と能力を養う。		
評価方法	筆記試験の成績、授業中の課題等により総合的に判断する。		
使用テキスト	授業中に配布するプリント等の資料を中心にすすめる。		
参考図書			
メッセージ	生活科学は皆さんの生活に目を向けることを基本に、現代人のライフスタイルを再考する授業です。日常の生活に潜む問題点や課題に関心を持ち、主体的な態度で授業に臨んでください。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	社会の変化と生活への影響	社会の変化と生活への影響を理解する	1.生活の基盤としての衣食住 1)社会の変化と生活への影響	講義	
2	環境問題と生活との関連	環境問題と生活との関連について理解する	1.生活の基盤としての衣食住 2)環境問題と生活との関連	講義	
3	ライフスタイルと衣食住	ライフスタイルと衣食住について理解する	1.生活の基盤としての衣食住 3)ライフスタイルと衣食住	講義	
4	衣服の素材	繊維の特性と着心地について理解する	2.衣の生活科学 1)衣服の素材	講義	
5	快適な衣環境	衣服の快適性について理解する	2.衣の生活科学 2)快適な衣環境	講義	
6	健康と衣服	健康を維持するための衣服の役割について理解する	2.衣の生活科学 3)健康と衣服	講義	
7	現代人の食生活	日本人の食生活の変化について理解する	3.食の生活科学 1)現代人の食生活	講義	
8	食生活と健康	日本人の食生活と健康の関連について理解する	3.食の生活科学 2)食生活と健康	講義	
9	生活習慣病と食事	生活習慣病と食事の関係について理解する	3.食の生活科学 3)生活習慣病と食事	講義	
10	現代人の暮らしと住まい	日本の気候風土と住まいの関係について理解する	4.住の生活科学 1)現代人の暮らしと住まい	講義	
11	建材と健康	健康な室内環境について理解する	4.住の生活科学 2)建材と健康	講義	
12	バリアフリーと住宅	高齢者が安全・安心に住むことができる町づくり、家づくりについて理解する	4.住の生活科学 3)バリアフリーと住宅	講義	
13	現代人のライフスタイルの特徴	これからの居住環境について考える	5.学習の整理と展望 1)現代人のライフスタイルの特徴	講義	
14	健康で快適な生活環境の要件	健康で快適な生活環境の要件について考える	5.学習の整理と展望 2)健康で快適な生活環境の要件	講義	
15			終講試験		

